

3類型	農林水産物	通巻番号	1-23-001
地域資源名	スケトウダラ	認定日	平成23年6月15日
地域	北海道釧路市	所管省庁	農林水産省 経済産業省

事業名：鮮度の高い釧路産スケトウダラを使った「高級すり身」の商品開発 および販路開拓

会社名：株式会社マルサ笹谷商店

所在地：釧路市大楽毛8-19

連絡先：TEL：0154-57-3594

H P：http://www.sasaya-net.co.jp/

FAX：0154-57-5672

事業概要(新たな活用の視点)

- ・ 蒲鉾やカニカマの原料となる「高級すり身」は、国内では水揚げから加工までの時間や設備面での制約からスケトウダラの鮮度維持が難しく、漁獲直後に船上で加工している北米等からの輸入品に依存している。

本事業では、水揚げや加工工程の工夫により鮮度を維持した釧路産スケトウダラを使い、国産の「高級すり身」を開発する。



【スケトウダラ】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・ 水揚げから加工まで釧路市内で行うため、年2回の買付けとなる輸入すり身に比べ、納期等について柔軟な対応が可能となり、安定的に供給できる。
- ・ “国産”、“釧路産”という産地をアピールすることで、練り物メーカーに対して「国産原料による蒲鉾」開発の提案が可能となり、輸入品との差別化が図られる。

◆市場性

- ・ 家庭における蒲鉾などの魚肉練り製品の消費は、ほぼ横ばい傾向にある一方、タラすり身の国内輸入量は減少傾向にあり、国産すり身に対するニーズが見込まれる。

◆販路

- ・ 既存取引先の水産加工会社や練り物メーカーを中心に販売するとともに、直接営業や展示会への出展を通じて、新規顧客の開拓を行う。

地域資源における関係事業者との連携

- ・ 原材料は、釧路機船漁業協同組合の協力を得て、窒素氷を活用したコンテナ等、鮮度維持の工夫を施した新型船舶で水揚げしたスケトウダラを活用する。



【釧路市鳥取工場】



【既存商品のすり身】